

資料

神戸市立中央図書館所蔵

『兵庫裁判所書翰集』(三)

岩村等

第貳百十三號

去月三十一日付貴翰致披見、然者貴下御帰國ニ付御不在中貴國
公使閣下之御命達ニ依ニ、ニ、エ子スリ一氏兵庫及ヒ当地領事
館事務御兼務相成ニ段御報告之趣致承知、此段及御回答、以上
明治七年八月二日

大阪裁判所

司法中判事 松本暢(花押)

英國及澳國領事

アヘルエ、セーカワル貴下

153
英國領事帰國ノ件

英文標題
〔以上本号〕

凡例
(Na 153)
(Na 71)
(Na 152)
(No. 223)
〔以上第六号〕
〔以上第七号〕

目次

はじめに

資料 (Na 170)

〔以上本号〕

明治七年八月五日

154 Fisher 召使盜難ノ件

兵庫裁判所長不在ニ付代理

司法少十等出仕近野種徳(花押)

資 第三百十五号
貴國人フランク、ファインエル氏召使我國人舛吉信吉告歲字吉四人本年五月十三日盜難ニ逢候一件ニ付尋筋有之候条右之内老人

明後六日午前十時當裁判所へ差出候様右同氏へ御達有之度此段及御掛合候拝具

明治七年八月四日

歎願書

在兵庫貌利太尼亞皇帝陛下之裁判所ニ於テ

原告代言人 宮下幸玄

被告人 ルツカース社中

兵庫裁判所長
司法少判事 土居通夫(花押)
英國權領事
エ、エ、アン子スリー貴下

兵庫大坂貌利太尼亞皇帝陛下之權領事エエアン子スリー貴下
右原告京都府下四條通御旅町大坂屋平次郎代言人神戸札場町兵
庫縣貫屬宮下幸玄歎願左ニ奉申上候

155 塩谷平兵衛對 Lucas 扇團代金滯一件

第三百十六号

我國人塩谷平兵衛貴國人ルツカース氏社中へ係扇團扇代金滯一件別紙之通代言人宮下幸玄ヲ以出訴致シ候間御廻申候可然御裁判有之度此段及御掛合候拝具

第二原告人ヨリ同月十二日跡荷着港ニ付則商會江相渡シ兼テ約

第一原告人ヨリ同年四月三日惣數之内扇五万貳千五百本相渡シ五百円受取残ル千五百円ハ來ル十五日悉皆着荷之上可受取約束ニテ則五百円請取候

定之通千五百円受取度旨番頭久兵衛江及談判候處ルツカース
氏本月六日俄ニ出帆相成候趣ニ付ルツカース氏留守中ヲト
ルス氏残リ居候間同人江為取計可申候間暫待吳候様トノ断ニ
付無余儀任其意候

第三客年六月二十日ヲトルス氏代書之横文相渡候得共了詫難

仕候間久兵衛江相頼候處同人為詫聞吳候ニハ扇團扇取合二百

二拾八箱受取勘定之儀ハ帰神次第可致赴之由申聞候然ルニ金

高認無之ニ付猶后日為堅固和文之添書相渡候間見候處組合

之仕組ニ付驚入早々書改之儀申談候處其義ヲ不果候ニ付無余

儀任其意然ラハ仕切勘定ヲ致吳候様及掛合候事ニ有之候

第四其後久兵衛江屢及催促候得共本國仕切勘定未タ到着不致且

ルツカース氏帰港無之内ハヲトルス氏取斗兼候ニ付尚相待

吳候様トノ事ニ付猶豫到居候内九月中之期限モ過去候

第五被告ルツカース氏千八百七十四年四月中旬帰神致候趣ニ付
早速久兵衛江催促ニ及候處本國ニ於テ右品賣捌多分之損失相
生候候杯ト申一向將明具不申候

因テ原告人左之通歎願仕候

第一送荷之事ナレハ原價ヨリ格外之損失相立候ハム一應荷主江

報知有之荷主得心之上其損害ヲ蒙リ候ハ是商法上普通之義ト

奉存候得共荷主江一應之報知モ無之ルツカース氏独權ヲ以テ

品物賣捌損失相生候得共私ニ於テ其損害ヲ請候條理ハ無之義
ト存候間原價之内五百円引去残金五千百二十円三拾三錢五厘

早々差戻吳候様御裁判奉仰候事

第二原告人右ニ申立候手續之外尚御吟味相成候義モ有之候得ハ
審ニ可申立事

明治七年八月五日

右訴訟之被告人タルモノハルツカースニ有之候

明治七年八月五日

原告代言人 宮下幸玄

156 Donomey 対塚本屋仙之助滯金一件(4)

第三百十七号

貴國人ドモニ一氏ヨリ我國人塚本仙之助江係ル賣掛滯り之事件
ニ付先般仙之助身代限り申渡候處即今揭示満限相成候ニ付来ル
十日右仙之助所有物賣拂之上トモニ一氏并ニキルベ一氏ヨリ出
訴之分其外一同江配当金渡方可取計候條賣拂之節各立會として
監定人相撰同日午前第十時仙之助宅江差出候様右両氏江御達有
之度此段申進候拝具

明治七年八月六日

兵庫裁判所長不在ニ付代理

司法十等出仕 近野種徳(花押)

英國権領事

ニ、ニ、アン子スリー貴下

旨領事ヨリ之御裁断書御下ヶ相成候得共得篤難仕義有之候間其
節申立候原被口書類御下ヶ渡被下度此段同國領事江御掛合被成
下度候様奉願上候以上

明治七年第八月六日

157 柴田市兵衛對 Fisher 総糸取引一件(6)

赤松謙治郎(印)

神戸元町通二丁目

代言人 原田幸一(印)

第三百廿号

我國人柴田市兵衛ヨリ貴國人ファイシャ社中ヘ係ル貿易総糸不

渡詞訟一件此程御裁判書御廻シ相成則同人江相達候處別紙之通

申立候間御廻申候早々御廻答有之度此段及御掛合候拜具

明治七年八月七日

兵庫裁判所長不在ニ付代

司法省十等出仕近野種徳(花押)

英國権領事

ニ、ニ、アン子スリー貴下

神戸元町通三丁目

柴田市兵衛

代言人 赤松謙治郎

右者同所居留地英國人ファイシャ社中江掛り貿易総糸不渡之詞
訟本年七月九日同國領事館ニ於テ對決之上右一件御採用難相成

第三百廿一号

158 日本人官憲ノ違法行為

兵庫裁判所長

少判事土居通夫殿

第二号附貴翰致披見候然ハ去四日我國番人神戸レカツタ并ニア

スレツテク、クルツブ所属之地所江立入同處雇入我國人民二名ヲ
強而取押連帰候儀ニ付御掛合之趣致承知候右ハ取糺候処去三

日附ヲ以テ御差廻有之候貴國人ティロール氏訴之我國人罪犯吟味之為メ其筋之官吏取斗ラヒ候儀ニテ右事件貴下ヘ御掛合ニモ
不及猥リニ連帰候始末拙者ニ於テモ驚入候依テ右條約面ニ相背キタル取計ラヒ致シ候官吏ハ夫々取糺シ候上何分之御報知ニ可

及ト存候尤右連帰候人名ハ去五日ニ差戻シ候旨右官吏ヨリ申出

候条左様御承知有之度此段及御廻答候拝具

明治七年八月八日

井筒屋儀助
支配人

川崎忠七

兵庫裁判所長不在ニ付代

司法省十等出仕 近野種徳(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

159 川崎忠七対 Browne 茶壳買一件(3)

三百廿二号

貴國人ブラウン商會江係リ我國人川崎忠七ヨリ訴出候事件ニ付別紙之通申出候ニ付則差進申候因而右事件可成速ニ落着候様御注意有之度此段及御掛合候拝具

明治七年八月十日

兵庫裁判所長不在ニ付代理

司法省十等出仕 近野種徳(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

神戸八幡町

160 Kirby 鍛井石炭油紛失一件(3)

第三百廿四号

貴國人キルヒー商社ヨリ我國人船頭長次郎外數名ヘ係リ訴出候

石炭油紛失之儀ニ付相尋度筋有之候条右石炭油大坂へ積送候節上ワ乗トシテ右ノ船へ乗組セ候者来ル十四日午前十時當裁判所へ差出候様同社へ御申達有之度此段及御掛合候拝具

明治七年八月十日

兵庫裁判所長不在ニ付代

司法省九等出仕 近野種徳(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

161 塚本仙之助身代限ノ件

第三百廿七号

先般身代限申渡候我國人塚本仙之助所有物去ル十日入札拂為致

候ニ付テハ兼テ右仙之助江係リ訴訟致候貴國人ドモニ一氏并ニ

キルビー氏ヨリ右賣拂之節立會監定人差出候様申進置候處右之

當日ハ買人存外不揃ニ付賣拂方差止メ更ニ来ル十八日耀賣為致

候條同日午前第十時ヨリ兼テ申進置候通監定人仙之助宅へ差出

候様前両氏へ御達有之度此段申進候拝具

明治七年八月十三日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)
英國権領事
エ、エ、アン子スリー貴下

162 Horsford 和歌山ニテ狩獵中民家ニ火災ヲ発サセル(7)

第三百廿九号

本年二月十七日於貴館御裁判相成候貴國人ハスオルト氏ヨリ我國人久保四郎右衛門へ可拂入償金之儀月賦ヲ以貴館へ納置満數之上當裁判所へ御差廻相成候旨ニ候處右者去ル七月中ヲ以テ期限ト相心得候条如數貴館へ相納メ有之候ハム早々御差廻有之度此段及御掛合候拝具

明治七年八月十七日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

163 Cabeldu 紛失品一件(2)

第三百三十号

明治七年八月十九日

貴國人カベルジユ氏被盜品買取候我國人留吉並牙保龜太郎儀本

年七月十日留吉ハ笞罪二十龜太郎ハ笞罪一十申付候ニ付テハ右

品御引渡可申候條明後廿日午前十時請取之者當裁判所へ差出候
様同氏へ御達有之度此段及御掛合候拝具

明治七年八月十八日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國領事

エ、エ、アン子スリー貴下

164 Hagart 対堀口屋喜兵衛并若江屋新兵衛貸金訴訟(2)

三百三十一号

去月九日第九十六号附御書翰ヲ以貴国人ハガルト氏ヨリ我国人
若江屋新兵衛坐古屋弥平次ヘ係ル事件ニ付ハガルト氏ヨリ差出
候書類相添云々御掛合之趣致承知則被告人共ヘ相達候處尚亦別
紙之通申出候就テハ此上原告人ニ於テ異論も有之候ハム被告人
共身代限之所分ニ及候外取扱方無之候間右之段ハガルト氏ヘ御
達之上否御回答有之度此段御答旁及御掛合候拝具

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

神戸長狭通六丁目

赤松多希方同居

若江屋新兵衛

兵庫古港通壱丁目

元田弥藏方同居

被告人 座古屋弥平次

英國ハガルトヲ私共江相掛リ先年奉出訴候事件ニ付今般同人
右差上候書面之寫奉拝見候處相違之義有之候ニ付左ニ申上候
第一條原告ハガルト江私共も可拂入金高千武拾円与有之候得共
右之内江追ニ相渡候金子下條之通ニ相成候

合金千武拾圓 明治三年午十二月廿四日も同四年未三月廿
内金 三拾円 四日迄三ヶ月間ノ利足午十二月廿四日ニ相

渡候

右之件々御採用被成下度相願候以上
候様希望致候

明治七年八月三日

六拾円

資

引残而

金九百六拾円

原告人江可相拂金高

第二條今般原告人方ニ而私共ガ質物トシテ兼而相渡置候銃炮拾

挺毛綱式房賣拂候趣ニ有之候得共小銃拾挺相渡置候儀者無之

私方ガ相渡候者大炮四挺ニ有之候事

第三條前書之始末先年原告人ガ被致出訴候得共座古屋弥平治若

江屋新兵衛共極而貧窮ニ付所有物逆も日々必用品ヲ除ノ外者

聊無之何分ニ茂原告人江償金難相拂候ニ付昨明治六年三月中

右之段申上候處英國領事館江御引會之上米国人ウラルスダ訴

出候訴訟与同ク私共身代持直シ候迄於原告人猶豫被致吳候様

同年五月廿二日附ヲ以英領事衆ガ當裁判所江被差越御書翰

并ニハガルト氏商會ガ差出候書面ニ而承知致候事

第四條右ニ付更ニ私共ガ原告人江証書差入可申之處質品賣拂候

残リ不足金何程ニ相成候哉相分リ兼候ニ付此廉聞合之義相顧

候儀ニ有之ル處今般原告人ガ差出候書面之趣者大ニ相違致居

殊ニ私共茂未タ弁償可致力無之候間前度約束之通り承引致吳

若江屋新兵衛⁽⁴⁾
座古屋弥平治⁽⁴⁾

神戸元町通四丁目
商

代書人 宇野傳左衛門⁽⁴⁾

兵庫裁判所長

少判事土居通夫殿

165 兵庫裁判所檢事局ノ設置ニ就テ

第三百三十二号

以書翰致啓達候然ハ昨明治六年四月中我政府ヨリ於當裁判所檢事局被設置右檢事局權限之儀ハ凡人民ヨリ刑法ニ係ル訴訟ヲ為スニハ必ス同局ヲ經由セザルヲ不得ル者トス且又犯罪人ヲ捕縛探索スルノ責ニ任スル者トス因テ人民ヨリ刑事之訴ヲ為ス必ズ一應同局ニ於テ具状シ罪狀顯跡アレハ判事ニ通附シテ刑ヲ求メ罪犯之證迹ナケレハ直ニ之ヲ放免ス然ル處各國人民ヨリ訴出ル

右同様刑法ニ係ル事件ハ從前之仕来ニ任セ拙者引受取扱來候得

共其實前文之通検事局權限相立候處ニテハ表面貴下ヨリ拙者ヘ

御掛合相成候共必同局へ差廻シ不申而難相成就而ハ捕縛探索等

之事件自然時日遷延シ不都合之儀モ相生シ可申致懸念候間以来

ハ右權限ニ從ヒ凡刑事ニ係ル訴訟ハ當裁判所検事局長上山權中

検事へ御掛合相成候様致度此段及御打合候拜具

明治七年八月廿日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫花押

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

追テ本年一月中布達相成候検事職制一冊為御見合差進候也

第一 検事ノ職ハ犯罪事端已ニ發スル者ヲ検探シ其ノ未タ發

セサル者ヲ警察豫防スルノ事ニ干預セス

第二 犯人ノ探索逮捕ヲ管督指令ス

第三 司法警察官吏ヲ總攝ス

第二章 検事章程

檢事ハ犯人ヲ檢探シ良ヲ扶ケ惡ヲ除クノ職トス

程左ノ如シ

第二條 重大ノ事件及ヒ規則外ノ事ハ本省ニ具申シ決ヲ取テ處

分ス規則上定リタル事件ハ當務ノ檢事便宜處分スル「ヲ得ヘ

明治七年一月廿八日 太政大臣三條實美

候事

檢事職制章程
司法警察規則

第一章 検事職制

大檢事

權大檢事

中檢事

權中檢事

少檢事

權少檢事

第三條 犯罪ノ訴アリテ蹤跡明白ナル者及現行犯罪ハ検事ヨリ
司法警察官更ニ命シ逮捕シテ狀ヲ具シ判事ニ付ス

第四條 犯罪ノ訴アリテ其蹤跡未タ明白ナラサル者ハ司法警察
官吏ニ命シ探索セシム

第五條 已ニ犯罪ヲ具狀シテ判事ニ付ス鞠獄已ニ畢ア検事其口
書ヲ審閱シ意見ナキモノハ之ニ検印シ亦タ判事ニ付ス若シ異
見アル片ハ亦之ヲ判事ニ述フ

第六條 處刑ノ言渡シニ連班ス

第七條 檢事ハ原告人ト為テ刑ヲ求ムルノ權アリテ裁判ヲ為ス
ノ權ナシ判事ニ向テ斷刑ノ當否ヲ論スル「ヲ得ス

第八條 若シ裁判官犯罪及故失出入ノ事アレハ之ヲ卿ニ報ス

第九條 裁判所ノ監倉ハ検事ノ所管ニ属ス

第三章 司法警察ノ事

第十條 司法警察ハ行政警察豫防ノ力及ハスシテ法律ニ背ク者

アル時其犯人ヲ探索シテ之ヲ逮捕スルモノトス

第十一條 司法警察ノ職務ト行政警察ノ職務ハ互ニ相率連ス
ルヲ以テ一人ニテ其二箇ノ職務ヲ行フ者アリト雖モ其本務ニ
於テハ判然區域アリトス

第十二條 司法警察ハ現行犯罪ト現行ニ非サル犯罪トノ區別ヲ
立ル「ヲ肝要トス

第十三條 現ニ行フ所ノ犯罪又ハ目今行ヒ終リタル犯罪ヲ名ケ
テ現行犯罪ト云フ

第十四條 又其場ニ在ル衆人ニ犯罪ヲ揚言セラルゝ時又ハ其證
ト成ル器具書類物品等ヲ携タルモノハ又現行犯罪ニ同キモノ
トス

第十五條 第十三條第十四條ニ記シタル景狀ナキ時ハ之ヲ現行
ニ非サル犯罪ト云フ

第十六條 現行犯罪ノ報告ヲ得死傷ノ者アル場合ニ於テハ直チ
ニ犯人ノ場所ニ赴キ醫師及ヒ犯罪ヲ證スルノ助トナル可キ者
ヲ立會ハシメ其原因ト景狀トヲ調書ニ詳記シ其立會人ヲメ之

ニ署名押印セシム又時宜ニヨリテハ其家屋ヲ閉ジ他人ノ出入
ヲ禁スル「ヲ得ヘン但シ醫師ヲ立會ハシメタル時ハ其醫師ヲ
シテ其死傷ノ原因ト景狀トノ書案ヲ記サシムヘシ

第十七條 凡ソ犯罪ニ管シタル書類及物品等ヲ見出サンカ為メ
ノ者ヲ立會シメ其立會人ニ署名押印セシムヘシ

第十八條 凡ソ犯罪ニ管シタル書類及物品等ヲ見出サンカ為メ
犯人又ハ他人ノ家庭園等ニ入り之ヲ取揚ル時ハ犯人ニ示シ
テ其陳述スル所ヲ聞キ之ヲ調書ニ記シ其犯人ニ氏名ヲ手署セ
シムヘン且其取揚ケタル物品書類ハ之ニ封印ヲ為ス可シ

第十九條 第十八條ノ場合ニ於テ犯人又ハ他人ノ家庭園等ニ

立入ル時ハ必ス其親族又ハ近鄰ノ者ヲメ立會ハシムヘシ

第二十條 凡ソ立會人又ハ犯人等ヲメ手署セシム可キ場合ニ於

テ手署スル「能ハサルモノハ其由ヲ記載スヘシ

第二十一條 現行犯罪人逃走シテ人家に入ル時ハ直チニ追跡メ

其職名ヲ述ヘ其家ニ立入ルヲ得ヘシ

但シ外國人住宅ハ検事ニ申立テ其指揮ヲ受クヘシ

第二十二條 同管中犯人ヲ追跡シ他ノ區内ニ於テ之ヲ捕得シタ

ル時ハ其犯罪發覺ノ地ノ區裁判所ノ司法警察官吏ニ送付スヘ

シ但シ他管ニ於テ之ヲ捕得シタル時ハ時宜ニヨリ其ノ捕得シ

タル地ノ裁判所ノ司法警察官吏ニ付スル「アルヘシ

第二十三條 現行ニ非ス及ヒ犯罪ノ証據ヲ得ルニ非サレハ容易

ニ人ヲ逮捕又ハ拘留シテ人民ノ権利ヲ侵害スヘカラス

第二十四條 鞠獄ニ付呼出シヲ受ケ疾ニ因リ五日ヲ過テ出サル

者ハ検事司法警察官吏ヲシテ醫員ヲ引キ其家ニ至リ証見セシ

ム但シ重要事件ハ五日ヲ待タス其遠隔地方ノ者ハ其管轄ノ司

法警察官吏ニ証見セシム

第二十五條 司法警察官吏ハ犯事ノ告發報知ヲ得ト雖モ其事刑

法又ハ違式詰違罪ニ觸ルニ至ラサル者ハ更ニ之ヲ糺治セス

第二十六條 凡ソ逮捕拘留ハ已ム「ヲ得サルニ出ツ口書證印ノ

日ニ至ル迄ハ其罪ノ有無未タ知ル可ラス視テ罪囚トナス「ヲ

得ス

第二十七條 凡ソ犯人拒捕妄動スルニ非サレハ容易ニ拿縛スル

「ヲ得ス其徒手引牽ス可カラサル者ハ腰繩ヲ繫ル「ヲ得ヘシ

但シ重犯嚴戒ス可キ場合ニ於テハ格別ナリトス

第四章 司法警察職務ノ事

第二十八條

警保頭助

警視長及大警視

地方知事令參事

檢事ノ叶示ニ依リ司法警察ノ事務ヲ兼行フ但事急迫ニ出ル者

ハ檢事ノ叶示ヲ待タス直チニ司法警察官吏ヲシテ其事ヲ行ハ

シメ後檢事ニ報告スル事ヲ得ヘシ

第二十九條

少警視警部及其附屬官吏

地方行政警察官吏

右ニ記スル官吏ハ司法警察ノ事務ヲ兼行フ者トス之ヲ司法警

察官吏ト云

第三十條 檢事ノ指令ニ依リ罪犯ヲ探索逮捕ス

第三十一條 現行犯罪ハ檢事ノ指令ヲ待タス直チニ之ヲ逮捕ス

ル「ヲ得ヘシ

第三十二條 現行犯罪ニ非スメ之ヲ告訴ニ聞ク時ハ先ツ検事ニ
報知シ必ス其指令ヲ待テ然ル後ニ探索又ハ逮捕ス

但急迫事件ハ先ツ探索又ハ逮捕シテ後チ検事ニ報知スル「

ヲ得ヘシ

第三十三條 凡ソ犯人ヲ逮捕セシ時ハ其日時地所証據情狀ヲ具
狀シ検事ニ送付ス

第三十四條 總テ逮捕シタル犯人ノ輕重ヲ分別シテ其懲役以上
ニ係ル者ハ検事ニ付シ其違式詰違罪ニ係ル者ハ自ラ原告人ト
為テ其區ノ裁判官ニ付スル「ヲ得ヘシ

第三十五條 前數條ニ記スル所ノ外ハ司法警察ノ條ヲ照スヘシ
166 檢事局ノ職掌ニ就テノ案内

第一号

以書翰致啓達候然ハ昨明治六年四月中我政府ヨリ當裁判所ニ於
テ検事局被設置候ニ付テハ人民犯罪之訟訴且探索捕亡等之儀專
主任ニテ法律ニ觸ルゝ者アレハ一應具状シ確然犯罪ニ決スル者
ヲ以テ判事ニ求刑シ犯罪之證憑ナケレハ直ニ放還スルノ權限ニ
有之候間前条ニ関涉スルノ事件ハ將來拙者へ御掛合相成候様致
度此段及御打合候拜具

明治七年八月廿日

兵庫裁判所詰

權中檢事 上山惟清(花押)

英國領事

エ、エ、アン子スリー貴下

167 Kibay 鎌井石炭油紛失一件(4)

第三百四拾號

貴國人キルヒー商社ヨリ我國人神戸船會所船頭長治郎外數名江
係リ訴出候石炭油並杆鉄紛失一件取調之上別紙之通及裁判則裁
判書差進候条同社江御下達有之度此段及御掛合候拜具

明治七年八月廿一日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

寫

英國人

キルヒー商社

其方儀我国神戸船會所船頭長次郎外數名江係リ石炭油井杆鉄粉失一件訴出ルニ付取調處第一石炭油ハ送高ト受取高トノ箱数相違ナク又石炭油罐ヨリ漏リタルハ船頭ノ故意ヲ以テ之ヲ為シタ

ル非ス自然ニ毀損ノ罐ヨリ漏出シ剩エ右漏出シタル油船底ニ溜居タル分ハ大阪ニ於テ其社中ノ者ヨリ汲取タル旨其社ヨリ右船

ノ取締トシテ乗組セタル梅吉ヨリ之ヲ證セリ第二杆鉄ハ大阪ニ在ル其社ヨリ相渡シタル受取書ノ内ニ受取高ノ斤数ヲ記セス只

鉄壺艘積受取タル旨記シ有之ニ付送高ト受取高トノ計算成カタクシテ果シテ不足相立タル哉知ル可ラス因テ此訴ハ両条トモ採用セス

明治七年八月十九日

兵庫
裁判所

168 Kirby 召使窃盜ノ件(1)

第三百四十二号

キルビー社中召仕我國人白光與之助儀貴國人ヘンエーワランタ

イン氏之時計外二品共盜取候儀相違無之就テハ右品々當時相当之代價御申越有之度且田中兵三郎儀ハ右一件關係無之候間本日神戸元町通一丁目栗屋てい江引渡候条此段申進候拝具

明治七年八月廿一日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國領事

エ、エ、アン子スリー貴下

169 Kirby 召使窃盜ノ件(2)

第三百四十七号

去ル廿一日第三百四十二号ヲ以テ及御問合候貴國人ヘンエーワランタイン氏我國人白光與之介ニ盜マレシ時計其外相當之代價至急御申越有之度此段再應申進候拝具

明治七年八月廿五日

兵庫裁判所長

司法少判事 士居通夫(花押)

英國領事

エ、エ、アン子スリー貴下

170 源昌号対 Cruchley 貸家取戻訴訟

第三百四十四号
貴国人フレテリック・クルセリー氏へ係り清国人源昌号より別紙

之通貸家取戻之儀訴出候ニ付則訴状差進候間可然御所分有之度
依之別紙約定書写并ニ譲渡書相添此段及御掛合候拝具

明治七年八月廿七日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

171 Hagart 対天満屋齋介ビール売買一件(2)

第三百四十九號

貴國人ハガルト氏ヨリ我國人天満屋齋介江係り物品賣渡代金滯
リ之訴訟有之去ル明治五年中兵庫縣江出訴相成候處右齋介儀ハ
其頃大坂府ニ於テ余人る訴訟有之取調之上身代限所分ニモ可相
成哉ニ付則兵庫縣ヨリ同府江ハガルト氏出訴之趣掛合置候處即

明治七年八月廿八日

今右齋介大坂裁判所ニ於テ身代限所分ニ相成然ルニ同人財産賣
拂代金僅ニ金貳圓ニ過キサル旨申越候就而ハ右金ヲ以各債主江
配當相成候ハ些々タル金数ニハ候得共ハガルト氏ニ於テ配當
相受ケ可申積ニ候哉。應同氏江御尋問之上否早々御回答有之度
此段及御掛合候拝具

明治七年八月廿七日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

172 日本邏卒ノ英國人ニ対スル処置ニ就テ(1)

第三号

第百拾二号附ヲ以貴國人ゼ、アーチー、スケー氏ヲ我國邏卒ヨリ取
押ヘ強暴之所行ニ及候旨別紙相添御掛合之案致承知候然ル處直
様警視所ヘ掛合取調候處其節取扱候主任之者當時帰省中ニ候得
共呼還シ置勿論多人數之事ニテ速ニ事柄圓リ兼候付兩三日之内
確然及御答候間此段一應及御報置候拝具

兵庫裁判所詰

權中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

173 御雇外国人ノ兵庫裁判所ヘノ召喚ニ就テ

第三百五十四号

我國政府又ハ其他ヘ雇入有之貴國人民當裁判所ヘ呼出之儀是迄

逐一貴領事ヘ御掛合之手續致來候處以来者其官廳又ハ雇主ヘ直

ニ相達申度此段及御打合候拜具

明治七年八月廿九日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

記

一ドモニ一氏ヨリ差出候書面中羅賣之當日立會人差出シ且仙之

介自分ニ數品買取候云々ト有之候得共右場所ヘ出張之掛官員

ヘハ右立會人等何等之届モ無之故立會ノ有無承知不致且ソ仙

之介自ラ品々買求候儀等ハ更ニ無之事ニテ此儀ハ買取人名前

帳之表ニテ相分申候

一同断建家賣拂方出張官員ヨリ差止メ右家ニ付テハ他之者凡二千七百弗之借金アリ則此拂方トシテ右之者ヘ相渡候云々ト有

之候得共決シテ右様之儀ハ無之地所并ニ建家ヘ外ニ望人無之

ニ付飯尾傳吉之附直段金二千七百五拾三円ニテ同人ヘ賣渡右

金者當裁判所江取立候事

一右建家賣拂ニ相成候節ハ前以報知有之筈云々ト有之候得共右
ハ諸人ヘ告知ゼン為メ其以前已ニ内外新聞紙ヘ記載為致置候

ニ付右賣拂之儀ハ衆人之普ク知ル處ニ候事

一右建家賣拂金ヲ以ドモニ一氏ヘ配當受取度云々ト有之候得共

元來右建家ハ地所ト共ニ仙之介々我國人ヘ書入ニ致シ置タル

モノニ付其債主ハ貸金高并ニ利足ノ全數ヲ可受取特權アル者

ニ付通常賣拂品トハ異リ候尤此所分之巨細ハ配當金仕分書ニ

テ相分リ可申候

明治七年八月三十一日

175 日本人邏卒ノ英國人ニ對スル処置ニ就テ(2)

第五号

貴國人セ、アレ、スケー氏ヲ我國邏卒ヨリ取押強暴之所行ニ及
候趣ニ付取扱之主任當分帰省且多人数之事ニテ急速圓リ兼候間

兩三日之内確然及御答候段一昨廿九日一應及御報置精密取調候

處右邏卒ヨリ取押へ神戸出張所迄列越候儀ハ相違無之候得共入

牢且強暴ニ及候儀更ニ無之段銘々申立其事實同氏之申出与齟齬

致候付最早裁判之本法ヲ不尽候テハ実否不分明ニ付即刻裁判所

長士居少判事ヘ差廻シ候條以來右ニ関涉スル之事件ハ同人ヘ御
掛合相成候様致度此段及御再答候拜具

明治七年八月卅一日

兵庫裁判所詰

　　権中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

ニ、ニ、アン子スリー貴下

176 人名ノ問合

第六號

米國藏船水夫フエルレール氏儀貴國人民ニ有之哉ノ旨當縣廳雇
入貴國人ニコホール氏直ニ貴館江寵出相尋候處貴國人民ニ相違
無之旨御答相成則名前出右ニコホール氏江御渡相成ニ趣同氏ノ
申出ハニ付間違ハ有之間敷ハ得共尚又為念一應及御尋候間愈貴

國有籍之者ニ相違無之哉御報有之度此段及御掛合候拝具

明治七年九月三日

兵庫裁判所檢事局長

　　司法権中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

等御申越有之度此段御回答旁及御掛合候拝具

明治七年九月四日

177 御雇外国人ノ兵庫裁判所ヘノ召喚ニ就テ(2)

兵庫裁判所檢事局長

司法權中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

エエアン子スリー貴下

貴國人民當裁判所江呼出手續之儀ニ付過日及御打合置候末第百十四號付ヲ以テ御廻答有之候趣致承知ル右御打合之趣ハ全ク意味違之儀ニ付御取消之上右書翰ハ御返却有之度此段御挨拶旁申進候拝具

明治七年九月三日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

第七號

178 英國領事館所有船舶破損ノ件

英國權領事

エエアン子スリー貴下

而ハ嚴敷可及探索候間先般御放逐相成候船頭名前並當時之住所

180 日本人遷卒ノ英國人ニ対スル処置ニ就テ(3)

第三百六十號 料

貴國人ゼアースケー氏ト兵庫縣遞卒トノ間ニ係ル事件可取調候
条來ル八日午前第九時當裁判所江龍出ひ様同氏江御申達有之度

此段及御掛合候拝具

明治七年九月四日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

181 源昌号對 Cruchley 貸家取戻訴訟(2)

第三百六拾壹號

去ル二日第百拾五号附貴翰ヲ以貴國人フレデリツク、クルツチ

リ氏江係リ清国人源昌号る及出訴候事件ニ付過日及御差廻候訴

状写今一通可差還旨云々御申越之趣致承知則別紙差出候条可然

御取扱有之度此段御回答旁申進ひ拝具

明治七年九月四日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

182 Ferrier 暴行事件

第三百六十貳號

我國人山形茂作義貴國人エー、フェリエル氏ヨリ打擲受候段別
紙之通申出候ニ付則チ書面差出候条同氏御吟味之上可然御所分
有之度此段及御懸合候拝具

明治七年九月五日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エエアン子スリー貴下

神戸西町

柴崎權四郎船乘

山形茂作

一本月十八日正午十二時頃當港碇泊米國飛脚船問屋持藏船る係
ヲ以テ荷物陸揚有之間荷船差廻シ候様申參り候ニ付則係之者と

同船い堂し右藏船江龍越外處荷揚之時刻及遲延外ニ所用毛有之

差支レニ付藏船江乘入前刻係ニ龍越レ考江面會仕荷物者何時ニ

積込可相成哉ト相尋候折柄同船ニ居合候英國人工、ファイルレーリ

ル成者無謂拳を以て私面体を打ち眼中より出血且痛ミ甚し具候

ニ付早速引取療養相加江候得ども未ダ平愈不仕甚因難仕レ間何

卒右乱暴之拳動ニ及ひ候段御糺之上相當之御所置被仰付候様彼

國領事江御掛合被成下度依之別紙容体書相添此段奉願上レ以上

明治七年七月廿八日

右

山形茂作④

什長

吉田二郎④

兵庫裁判所長

少判事土居通夫殿

神戸西之町

柴崎権四郎

雇人 茂作

右之者兩眼打撲之為帶狀衝レ也

七年七月廿五日

獄舎掛醫員

183 Hagart 対天満屋齋介ビール売買一件(3)

植松 茂作

第三百六拾三號

去月廿七日第三百四拾九號附書翰ヲ以テ我國人天満屋事大澤斎

介身代限所分ニ付貴國人ハガルト氏配當金請取方之儀ニ付云々

及御問合置候處右者大坂裁判所ニ於て已ニ處分ニ差臨レ儀ニ

付可成速ニ御回答有之候様致度此段再應及御掛合候拝具

明治七年九月七日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エフアン子スリー貴下

第九號 Tabor 召使窃盜事件

當港在留貴國人エツチドブルニーテーボル氏召仕我國人之内、兩
人致窃盜レ科ヲ以本月四日當地警視所江被差出レ趣ニ而同所

差廻候ニ付一應取糺候處兩人共盜ミ致候覺更ニ無之段申立ハニ付而ハ同氏ニ於テ確證ト可相成儀アラハ其段來ル十二日午前第十時迄ニ當局江被申出度若シ申立無之ハニ直ニ放免申付ひ条

右御通達有之度此段及御掛合候拝具

明治七年九月十日

兵庫裁判所檢事局長

司法權中檢事上山惟清(花押)

英國權領事

エエアン子スリー貴下

185 鉄道寮御雇外人 Qrover 暴行事件(5)

第三百六拾六號

貴國人グロブル氏ト我國人政吉トノ間ニ係ル事件來ル十八日午前第九時取糺候條證人イーグル氏一同當裁判所江龍出ル様同氏江御申達有之度此段及御掛合候拝具

明治七年九月十四日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

186 Fischer 商会石ヲ盜マレル
第拾號
清國人シヤワクユング儀貴國人イフイシユル商會所有之石類自意ヲ以テ取出候一件百貳拾三號ヲ以御掛合之赴致承知候就テハ直ニ清國總代ニ相達シ可為連出之處名前文字並住所等明細ナラス候ニ付探索為致候處シヤワクユングト申名前無之則右清國人ハ海岸通貢丁目ニ居宅有之候ホヘイト申者ニ引當リハ哉ニ相聞候尤ホヘイ儀當時帆前船ニ乘込居候由右帆前船ハ同國之船ニ有之哉相分リ不申候得共孰レ外國人持船ニ可有之左候時ハホヘ儀モ右船主ノ召仕ト存ハニ付直ニ抱引モ難相成依テ雇主之國名並ニ氏名等一層探索可為致ハ間右事件自然遷延相成候モ難斗候条此段一應申進置候拝具

明治七年九月十五日

兵庫裁判所檢事局長

司法權中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

エエアン子スリー貴下

187 日本人邏卒ノ英國人ニ対スル処置ニ就テ(4)

第三百六拾七號

貴國人アスケー氏ト我國番人トノ間ニ係ル事件ニ付尚相尋度儀
有之ル条來ル十八日午前第九時當裁判所江罷出候様同氏江御申
達有之度此段及御掛合候拜具

明治七年九月十五日

兵庫裁判所詰

權中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

188

日本人窃盜犯ノ取調ニ就テ

第十一号

本月十五日第百廿九号ヲ以御懸合相成候貴国人ストラウム商會

所有地面ニ有之候碇其他之呂物我國人民ニ被盜取候一件致承知

候右事件ハ裁判官取糾中ニテ拙者之關係ニ無之候間追テ裁判官

ヨリ確答可有之就テハ右事件ニ関涉之儀ハ總テ當裁判所長土居

少判事ヘ御打合有之度且同日第百廿七号ヲ以御掛合相成候カタ

ロン氏所持之時計并ニ品物盜取候我國人仙太郎ナル者既ニ御取
押ニ相成候趣是亦致承知候依テ速ニ當縣警視課へ御引渡有之度
此段御回答旁及御掛合候拜具

明治七年九月十八日

兵庫裁判所詰

源昌号對 Cruchley 貸家取戻訴訟(4)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

第三百七十号

189 源昌号對 Cruchley 貸家取戻訴訟(4)

先般及御掛合候清國人源昌號ヨリ貴國人クルセルト氏江係ル事
件ニ付即今別紙之通申出候ニ付差進候間可然御取扱有之度此段
申進候拜具

明治七年九月十九日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

具票人居留貴港濱町九十一番源昌号呈為懇恩返還所住英國人固
爾寫爾篤房屋事務以小号自前投稟 座前經蒙恩準緣該房屋延今
已久未見歸還 伏乞

兵庫縣裁判所長官大人從速究追判還祈為轉呈

英國人領事官合同斷還

福建清商源昌源昌叩稟

廳事務取扱之間當在留貴國人民江も御申達有之度此段御報知
及置外拝具

明治七年九月十九日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫

各國領事貴下

191 塚本仙之助身代限ノ件(3)

第三百七十四号

先般身代限申渡候我國人塚本仙之介所有物去月十八日羅賣為致
事故則我國法則ニ基キ出訴致ひ日々別紙計算書之通り 壱ヶ月五
朱ノ利子ヲ加江配當致シ不足金ハ仙之介後來身代持直シ次第償
却致サスペキ管ニ付其趣書載之證書並配當金共來ル廿六日渡シ
方致外條同日午前第十時當裁判所江各出頭致ひ様兩氏江御達
有之度此段及御掛合候拝具

明治七年九月廿一日

兵庫裁判所長

第三百七十一号

以回章致啓上候然ハ本月廿一日午前第九時ヨリ午后三時迄開
寫

司法少判事 土居通夫(花押)

英國権領事

ニ基キ壱ヶ月ニ付五朱ノ利足ヲ加ヘ如斯

塚本仙之介身代限配当金仕譯書

負債ノ高左之通

一金千三百円八拾両 三井組より出訴ノ分

但地所建家出入ノ貸借

一金千四百四拾八円廿両 飯尾傳吉より出訴之分

但前同断

一金五百四拾九円五拾両 三木芳兵衛より出訴之分

但建家出入ノ貸借

一金拾三円廿三錢六厘 仙之介より兵庫縣江可収入地租ノ滞

△金三千三百拾壹円七拾三錢六厘

右債主江借金ノ全数ヲ可引渡分

一金貳百四拾九円八十一錢一厘

英國人ドモニ一氏ヨリ売掛品代滯訴ノ分

是者元金洋銀武百三拾六弗五十セントヲ去月十八日品物糶賣致ハ節ノ相場洋銀壱弗ニ付金壱円三錢六厘二毛五ヲ以金ニ直シ武百四拾五円七錢三厘トナル之ニ出訴セシ明治七年

四月廿三日より同八月十八日迄三ヶ月ト廿六日分我国法則ニ基キ壱ヶ月ニ付五朱ノ利足ヲ加ヘ如斯

一金七百四拾六円二十七錢七厘

英國人キルベー氏より賣掛品代滯り訴之

分

是者元金洋銀七百拾壹弗七拾五錢ヲ去月十八日ノ相場前同断ヲ以金ニ引直シ七百三拾七円五十五錢壱厘トナル之ニ出

訴セシ明治七年六月八日より同八月十八日迄貳ヶ月ト十一日分我国法則ニ基キ壱ヶ月前同断ノ利子ヲ加ヘ如斯

一金三百四拾九円四拾貳錢四厘

米国人テレジング氏より賣掛品代滯り訴之分

是者元金洋銀三百三拾五弗三セントヲ去月十八日ノ相場前

同断ヲ以金ニ直シ三百四拾七圓四拾五錢五厘トナル之ニ出

訴セシ明治七年七月十六日より八月十八日迄三十四日分我國法則ニ基キ壱ヶ月前同断ノ利子ヲ加ヘ如斯

一金五百六拾九圓六拾二錢六厘

米国人カルロル氏より賣掛品代滯り訴之分

是者元金洋銀五百三拾九弗九拾八セントヲ去月十八日前同

断ノ相場ヲ以金ニ直シ五百五拾九圓五拾五爰四厘トナル之

ニ出訴セシ明治七年五月一日与リ八月十八日迄三ヶ月ト十

八日分我国法則ニ基キ老ヶ月前同断ノ利子ヲ加ヘ如斯

一金七百九拾貳圓三拾七爰九厘

蘭国人ボンゲルプロスル氏ヨリ賣掛品代

滯リ訴之分

金三千四百四拾三円五拾五爰
内

是者元金七百八拾四円拾四爰五厘ヘ出訴セシ明治七年六月

十日与リ八月十八日迄二ヶ月ト三日分我国法則ニ基キ老ヶ

月ニ付前同断ノ利子ヲ加ヘ如斯

一金六拾圓八拾四円
金場半治郎ヨリ預ケ金滯リ訴之分

是者元金六拾圓江明治七年五月廿六日与リ八月十八日迄二

ヶ月ト廿四日分老ヶ月ニ付前同断ノ利足ヲ加ヘ如斯

一金武千七百六拾八円三拾一爰七厘

右六件債主江訴ノ金高ニ應シ分配スベキ分

總計金六千八拾円九爰三厘

仙之介所有ノ動産不動産賣拂金左之通
此高ヲ以通常訴ノ債主江配當左之通り

仙之介所有ノ動産不動産賣拂金左之通

一金武千七百五拾三円

是者宅地五拾老坪四合并西洋造建家一ヶ所賣拂代金如斯

一金五百四拾九円五十爰

是者右宅地内ニ在ル日本造建家ニヶ所賣拂代金如斯

一金百四拾老圓五爰

是者疊建具諸道具類及ヒ西洋小間物賣拂代金如斯

三廉メ

金三千三百拾壹円七拾三爰六厘

金五千四八拾爰
内国人江訴訟入費

債主江借金ノ全額ヲ可相渡分

金三円八拾二爰老厘
仙之介家族四人老ヶ月間ノ飯米料ニ

可相渡分

金拾貳円八拾二爰老厘
糶賣ニ付新聞紙掲載料其外諸雜費

一金三千三百三拾四円拾七爰八厘

引残リ

金百九円三拾七爰二厘

英國人ドモニ一氏与リ訴出ル三百四拾九

一金九円八拾六爰七厘六毛

英國人ドモニ一氏与リ訴出ル三百四拾九

一金八拾老爰一厘ノ高ヘ配當

一金廿九円四十七銭八厘

同国人キルベー氏与リ訴出七百四拾六円

廿七銭七厘高へ配当

一金拾三円八拾銭二厘

米国人テレジング氏与リ訴出三百四十

九円四拾二銭四厘ノ高へ配当

一金廿弐圓五拾銭

同国人カルロル氏与リ訴出五百六拾九

円六拾二銭六厘ノ高江配当

一金三拾壹円三拾銭九厘

蘭国人ボンダル氏与リ訴出七百九十二

円卅七銭九厘ノ高江配当

一金弐円四拾銭三厘

金場常二郎与リ訴出六拾円八拾四銭ノ

高江配当

外ニ

金壱銭二厘四毛 割当シ難キ剩数ニ付配當金最少キ分江算

入ス

右之通配當之計算ニ相成ル事

192 Strome 材木ヲ盜マレル(1)

第十三號

本月十四日第百廿六号付貴國人スロウム氏所持之材木於弁天濱我國人民ニ被盜取候事件御懸合之趣致承知則取糾候處別紙之通申出同氏之訴トハ大ニ齟齬致シ且同氏ノ訴状文意了解致兼候廉モ有之候ニ付被告人於目前ニ右材木盜取候確証一々承リ度候条本月二十五日前第十時出頭有之候様同氏ニ御通達有之度此段御回答旁及御懸合候拝具

明治七年九月廿三日

兵庫裁判所詰

権中檢事 上山惟清(花押)

英國領事

エー、エー、アン子スリー貴下

兵庫東川寄町

江戸細彌助

私義本日御召出之上外国人材木盜取ル哉之義御取糾ニ付左ニ申

明治七年九月

上ひ本月十日兵庫商濱ニ於而木材水揚仕ひ節荷車牽輔并木材長
壠丈尺武寸角壠本ワラ綱式本英國ストロス氏自意ヲ以テ持帰ひ

付段々掛合仕ひ得共免哉角申相渡吳不申甚難渉仕ひ付既ニ此段
可顧出所存ニル得共猶念入同十一日午後四時頃又ハ掛合ニ罷越

候處却而私ヲ盜人与唱江小銃相携打殺ス勢ニ付濱先江走セ行衣
類儘海中江飛込ミ漸々危急之場合ヲ遁レ沖中之船江乗込ミハ處

猶亦右船之船頭ヲ鐵砲ニ而子ライハ付船頭驚キ陸江コギ寄セ私
ヲ上陸為致ハ其時私ヲ嚴敷致打擲刺江及捕縛同氏宅江被連帰ハ
折柄番人衆御出張御取調ニ相成ハ得共前条之通相違無之ハ然ル

ニ同氏ハ何之証據ヲ以テ私ヲ盜賊ト申立ハ哉吃度御取糺之上右
品返却致シハ様御裁判奉願ハ

右之通相違不申上ハ以上
明治七歳第九月十六日
右之通相違不申上ハ以上
明治七歳第九月十六日

右
明治七歳第九月十六日

右
明治七歳第九月十六日

右

江戸細彌助

同町什長

播磨常八

檢事局長

權中檢事上山惟清殿

193 日本人選卒ト Royノ紛争一件

第三百七十七号

貴國人シヨンローライ氏與我國番人トノ間ニ係ル一件原告番人病
氣之處稍快復ニ趣キ候旨申出候條右事件裁判時日御取極メ之上
御報知有之度此段及御掛合候拝具

明治七年九月廿四日

兵庫裁判所長

司法少判 士居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

194 Strome 材木ヲ盜マレル(2)

第十五号

貴國人ストロウム氏ヨリ我國人民ニ係リ訴出候事件ニ付本日出
頭可致旨同氏ヘ御達有之度段過日及御掛合置候處本日出頭不相
調候旨同氏ハ直ニ断リ出候ニ付本月廿八日午前第十時無間違出
頭候様更ニ御通達有之度此段及御懸合候拝具

明治七年九月廿五日

兵庫裁判所詰

権中検事 上山惟清(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

195 Hagart 対天満屋齊介ビール売買一件(4)

第三百七十八号

貴國人ハガルト氏ヨリ我國人大阪商天満屋齊介ニ係ルビイル代

金滯事件ニ付相尋度儀有之候条來ル廿八日午前第十時ハガルト

氏當裁判所へ出頭亦様御達有之度此段及御掛合候拜具

明治七年九月廿五日

兵庫裁判所長不在ニ付代理

司法省九等出仕近野種徳(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

追テ右出頭之節兼テ齊介ヨリ受取居候証書本紙持參可致様是又

御達有之度此段申添候

196 小島歛助対 Kirby 運送船貨催促一件(1)

第三百七十九号

貴國人キルビー氏ヘ係リ我國人小島歛助ヨリ運送船貨催促之儀及出訴候ニ付別紙書類御廻シ申候可然御裁判有之度此段及御掛合候拜具

明治七年九月廿六日

兵庫裁判所長不在ニ付代理

司法省九等出仕近野種徳(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

在兵庫貌利太尼亞皇帝陛下ノ裁判所ニ於テ

原告代言人 小島歛介

被 告 人 キルビーイ商社

兵庫大坂貌利太尼亞皇帝陛下ノ権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

右原告代言人小島歛介ヨリ歎願左ニ申上候

第一條 被告人キルビイ商社の原告當港貯舟會社江頬入候儀者
當港沖合碇泊洋舟式艘ニ積居ル石炭油塊鍊大坂川口江運送致

吳候様申来ルニ付去ル五月六日ヨリ同月十四日迄引續洋舟ヨ

リ立合御免狀受取大坂川口江運送致シ被告人差圖之場所江陸

上ケ致シ荷物相渡シ其度毎荷數受取證被告人ヨリ受取候

第二條 右運送荷物渡済相成ル節荷受取證取纏メ被告商社江相渡

シ運賃請取度趣申入候處翌日可拂入旨確答致候ニ付翌日罷出

候處運送荷物之内不足品在之趣申立運送貨拂入不申終ニ其旨

被告商社ヨリ兵庫裁判所江出訴ニ相成リ依テ右訴件御吟味中

去ル七月六日裁判所大自列ニ於テ雙方對決之節先キ頃被告人

江渡シ置候荷受取證拾三通キルビイ商社江差出シ

候

運送貨碇泊料計算書

神戸港貯舟會社

手代

原告代言人 小嶋歛介

英國拾三番キルビイ商社江係リ御訴訟申上ル運賃金碇泊貨計算
左之通

第三條 右對決之後追々御吟味ノ上當社×××船方ニ於テ荷物取
扱中不足品無之事実明瞭致シ候旨去ル八月廿二日兵庫裁判所
ニ於テ被申渡候依之右運送貨碇泊吳候様被告商社江及催促候得
共彼是申延シ未タ拂入不申舟主水夫共ハ會社江差迫リ迷惑難
渉仕候間別紙差添候計算書之通り運送井碇泊貨被告商社ヨリ
速ニ拂入候様御裁断ヒ成下置度奉歎願候

右訴訟ノ被告人タル者ハ神戸拾三番地ニ於テ營業龍在候キルビ
イ商社ニ候也

明治七年九月十八日

神戸港貯舟會社

島田岩吉等

原告代言人 小島歛介

明治七年九月十八日

神戸港貯舟會社

島田岩吉等

原告代言人 小島歛介

戌五月六日積入 静海丸祐次郎持百五拾石船塊鍊積入大坂
一金六円七拾五錢 行運貨金

同八日着十三日揚	右同船大坂着後四泊碇泊貨壱泊リ金八十 一 一同三円五拾錢
五月六日積入	妙栄丸新藏持百五十石船塊錆積入大坂行 運賃金
一金六円七拾五錢	同八日着十三日揚 右同船大坂着後四泊碇泊貨壱泊金八十七 一同三円五拾錢
五月六日積入	大宝丸留五郎持百五十石船塊錆積入大坂 行運賃金
一金六円七拾五錢	同七日着十四日揚 右同船大坂着後六泊碇泊貨壱泊リ金八十 一同五円武拾五錢
五月七日積入	神力丸兵太郎持百五十石船塊錆積入大坂 行運賃金
一金六円七拾五錢	同八日着十五日揚 右同船大坂着後六泊碇泊貨壱泊リ八十七 一同五円武拾五錢
五月七日積入	嘉宝丸甚太郎持百五十石船塊錆積入 大坂行運賃金
一金六円七拾五錢	同八日着十五日揚 右同船大坂着後六泊碇泊貨壱泊リ八十七 一同三円五拾錢
五月九日積入	明神丸利兵衛持百五十石船塊錆積入小野 一金壱円七拾五錢
一金六円七拾五錢	同十四日揚 右同船積入後五泊金
五月九日積入	同十日着十五日揚 右同船大坂着後四泊碇泊貨壱泊リ八十七 一同三円五拾錢
一金六円七拾五錢	住吉丸武右衛門持百五十石船塊錆積入大 坂行運賃金
五月九日積入	同十三日着十七日揚 右同船大坂着後三泊碇泊貨壱泊リ金八十 一同武円六拾武戔五厘
一金六円七拾五錢	五月十一日積入 住吉丸徳五郎持百五十石船塊錆積入小野 一金壱円七拾五錢
一金六円七拾五錢	觀音丸傳七持百五十石船塊錆積入大坂行 運賃金

同十四日揚 右同船積入後三泊

一同武円六拾武夷五厘 碇泊貨壹泊リ八十七夷五厘

五月十一日積入 住吉丸輕吉持百五十石船石炭油四百箱積

一金六円七拾五錢 入大坂行運貨

同十二日着十五日揚 右同船大坂着後壹泊

一同八拾七錢五厘 碇泊貨

五月十一日積入 戎丸傳吉持百五十石船江石炭油四百箱積

一金六円七拾五錢 入大坂行運貨

同日積入 喜宝丸喜兵衛持百五十石船石炭油四百箱

一金六円七拾五錢 積入大坂行運貨

同日積入 朝日丸權四郎持百五十石船石炭油四百箱

一金六円七拾五錢 積入大坂行運貨

同日積入 住吉丸吉平持百五十石船石炭油四百箱積

一金六円七拾五錢 入大坂行運貨

同日積入 住吉丸岩吉持百五十石船石炭油四百箱積

一金六円七拾五錢 入大坂行運貨

同十五日着廿一日揚 右同船大坂着後五泊碇泊貨壹泊リ八

一同四円三十七夷五厘 十七夷五厘

一五月十四日積入 戎丸弥兵衛持百五十石船石炭油三百箱積

一金六円七拾五錢 入大坂行運貨

同十五日着廿二日揚 右同船大坂着後六泊

一同五円武拾五錢 碇泊貨壹泊リ八十七夷五厘

五月十四日積入 幸栄丸い乃持百五十石船石炭油三百箱積

一金六円七拾五錢 入大坂行運貨

同十五日着十七日揚 右同船大坂着後壹泊

一同八拾七錢五厘 碇泊貨

五月十四日積入 明徳丸喜平治持百五十石船石炭油三百七

一金六円七拾五錢 十式箱積入大坂行運貨

五月十四日積入 住吉丸亀藏持百石船江石炭油貳百七十箱

一金四円七拾五錢 積入大阪行運貨

同日積入 日天丸李兵衛持百五十石船石炭油貳百拾

一金六円七拾五錢 式箱積入大坂行運貨

同十五日着十八日揚 右同船大阪着後武泊リ碇泊貨壹泊リ八

一同壹円七拾五錢 十七夷五厘

運送貨メ金百四拾三円武拾五錢

碇泊貨メ金五拾円七拾五錢

合金百九拾四円也

右之通り御座ル

明治七年九月十八日

神戸港駁船會社

島田岩吉等

エ、エ、アン子スリー貴下

原告代理人

小島歛介(印)

197 Cameron 時計紛失一件

第十六号

本月十九日第百卅一号附貴簡致拝見候然者貴國人カメロン氏之時計其他盜取候我國人仙太郎ナル者當時大阪裁判所ニ預置候儀ニ可有之ト存候旨御回答ニ付直ニ大阪裁判所ヘ及掛合候處右名前之者預リ候儀決而無之其蒸氣船ニ小使致シ居候者も總テ無之旨回答有之候就テハ當裁判所在獄人モ逐一詮議致シ候得共是又同名之者無之然ハ万一変名等致シ居リ候モ難斗ニ付同人生所并ニ年齡人相書等明細御申越有之候ハム尚一層詮議ニ可及候条此段御回答旁及御掛合候拝具

明治七年九月廿六日

兵庫裁判所詰

英國權領事

権中檢事 上山惟清(花押)

198 Kirby 召使窃盜被疑事件

第拾七号

我國人瓜生震ナル者去月廿一日所持之品物×被盜取候處右品之内時斗壱ツ大坂ニ於テ見當リ候ニ付何方ヨリ買求候哉ト相尋候處會沢堅三ト申者ヨリ買求候旨申出候由同人ヨリ訴出候則會沢堅三取候處貴國人居留地十三番キルヒ一商會召仕我國人山沢信吉ナル者ヨリ壳却之儀被頼候趣申立候就テ至急取調致度候間右信吉受取之官吏差向候条即時相渡候様同氏ニ御申達有之度此段及御懸合候拝具

明治七年九月廿九日

兵庫裁判所詰

英國權領事

権中檢事 上山惟清(花押)

199 Cabeldu 時計盜難事件(1)

第十八号

貴國人居留地十六番カベルデュー氏召仕我国人女ゆたナル者同
氏ノ時斗盜取候旨ヲ以当局工引渡ニ相成候就テハ原告人并ニ証
據人共十月一日午前第十時當局工出頭致シ候様同氏工御申達有
之度此段及御懸合候拝具

明治七年九月廿九日

兵庫裁判所詰

權中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

兵庫裁判所詰

200 Hagart 対天満屋齊介ビール売買一件(5)

第十九号

第百三十五号ヲ以土居少判事ヘ御掛合相成候貴國人ハガルト氏
ヨリ我国人天満屋齊介ヘ係ル洋銀二百五拾枚之代リ金二圓ハ受
不申同人儀ハ銜人同様ニ付至重之刑罰ニ可處且所分相濟候上ハ
處刑之旨ヲ可及御報知御掛合之趣致承知候右御掛合面并ハガル
ト氏之書面ニモ齊介ヨリ詐偽之委細モ不相分候ニ付局騙之旨趣

巨細承知致シ度候間其節之手續且証拠物等有之候得ハ詳細申立

候様同氏へ御申達有之度此段及御掛合候拝具

明治七年九月卅日

兵庫裁判所詰

權中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

201 Kirby 召使窃盜罪ノ判決ヲ受ク

第三百八十八号

我國人平光與之介ナル者貴國人キルビー社中ニ被雇中ワランタ
イン氏所持之時斗外三点窃取ル科ニ依リ本日懲役十年申付候条
其旨同氏へ御達シ有之度此段申進ハ拝具

明治七年九月卅日

兵庫裁判所長不在ニ付代

司法省九等出仕近野種徳(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

202 塚本仙之助身代限ノ件(4)

第三百八十二号

我國人塚本仙之介身代限配當金渡方可致ニ付テハ去ル廿六日午前第十時貴國人キルベ一氏并ドモニー氏右受取トシテ當裁判所

ヘ出頭之儀本月廿一日第三百七十四号之書簡ヲ以申進置候處キルベ一氏ハ已ニ出頭致候ニ付配當金相渡候得共ドモニー氏ハ未

タ出頭不致候間尚來ル十月二日午前第十時同氏當裁判所ヘ受取トシテ出頭か様御達シ有之度此段申進候拜具

明治七年九月卅日

兵庫裁判所長不在ニ付代理

司法省九等出仕近野種徳(花押)

英國權領事

ニ、ニ、アン子スリー貴下

203 Martin 召喚ノ件

第二十一号

去月廿五日第百卅四号附貴簡之趣致承知候則本月五日前第十時當局ヘ出頭候様貴國原告人マールテン氏江御申達有之度此段及御掛合候拜具

明治七年十月一日

兵庫裁判所詰

権中検事 上山惟清(花押)

英國權領事

ニ、ニ、アン子スリー貴下

204 檻並利兵衛對 Lucas & Waters 手賈取引一件(7)

第三百八十四号

兼而及御掛合置候貴國人ルツカース并ニウオトルス氏ヘ係リ我國人榎並利兵衛ヨリ訴出候事件ニ付即今別紙之通利兵衛ヨリ提出候ニ付書面差進候条可然御取扱有之度此段及御掛合候拜具

明治七年十月一日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

ニ、ニ、アン子スリー貴下

大阪西大組第六區

鶴北通巷丁目

檻並利兵衛

一私ヨリ神戸居留地五拾番ルツカースウオトルス江相係ル于貝
並合認立之事件奉願上置ハ處右被告人之内ウオトルス義者帰
國可致風聞モ有之シ付何卒至急御裁判之義英領事館江御掛
合可被成下ハ様奉願上候以上

明治七年第十月一日

右

複並利兵衛⁽⁴⁾

神戸西之町

代書人 平澤歛三⁽⁵⁾

兵庫裁判所長

少判事土居通夫殿

205 Fischer 商会石ヲ盜マレル(2)

第二十号

ジャワクニング申立ニ因レハ全自意ヲ以取出シ候儀ニ無之ト相
見ヘ候尤尋常償却之訴訟ナレハ民事ノ訴ニ付當裁判所長土居少
判事ヘ訴出可然ト存候若又同氏之所有スル石ヲ自儘ニ取出シ候
ヲ主意トシテ刑ヲ求ル之訴ニ候得ハ夫々確證無之テハ犯罪ト見
做シ難ク候ニ付更ニ確証可申立様同氏ヘ御申達有之度此段及御
掛合候拜具

明治七年十月二日

兵庫裁判所詰

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

権中檢事 上山惟清(花押)

以書付申上候者ハ梁鶴軒ニテ英國人フウイセルダ輕荷石ヲ私盜

取候趣訴出ニヒ及右者當四月十二日ヨリ五月十九日迄之内ニ英

国人キルビー引受之イタリテート申帆前船工輕荷石三拾頓砂三百七拾桶共四百頓積入之儀為受負候ニ付右砂石盜品ニ候哉其次商會所有之石類清國人シヤワクニングナル者自意ヲ以取出シ候事件同人并人足頭共取調候處別紙ノ通申出候然ルニ同氏ヨリ右残勘定致シ遣シ関浦清次郎受取候儀ニ御座候右相違不申上候

九月廿八日

梁鶴軒⁽⁴⁾

シタル訳ニ候得ハ刑事上ヨリ追償スルハ當然之事ニ候得共別紙

廣東惣代

林雲池④

寫
第二十三号

差上申始末書

神戸海岸通武丁目

関浦清次郎雇入

有馬新助

一 同町居留清國人鶴軒与申者ヨリヒ雇砂利并小石洋船江輕荷ニ
積入候儀ニ在之候哉御尋ニ付申上候
去ル四月中右鶴軒ヨリ受負小石三拾トン砂利三百七拾トン

都合四百トン此代金武百両拾円之約定ニテ洋船江積入候其
節小石三拾トン者全ク主アル石ニテハ無之小野濱ニ於テス
タリ在之石ヲ拾ヒ集メ且海中ニ在之石等取上ケ候ニ相違無
之候間此段申上候

右ノ通り相違無之則証拠人モ在之候已上
明治七年九月廿五日

有馬新介④
差添人 関浦保三郎④

207 檻並利兵衛對 Lucas & Waters 于貿取引一件(8)

206 Cabeldu 時計盜難事件(2)

第三百八十六号

貴國人ルカス并ニウオトルス氏へ係リ我國人榎並利兵衛ヨリ及

出訴候事件ニ付去ル二日百三十七号附ヲ以云々御申越之趣致承
知則別紙利兵衛調印之書面差出候条可然御取斗有之度此段申進
候拜具

明治七年十月五日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

兵庫英國皇帝陛下之裁判所ニ於テ

原告人

榎並利兵衛

被告人

ヘンリー、ルツカス

デヨン、ウォートルス

原告人ヨリ此事件ハ英領事館ニテ御取糺ニ可相成様相願候以上

於兵庫千八百七十四年十月五日

原告人

榎並利兵衛(印)

在兵庫英國皇帝陛下ノ權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

第二十三号

貴國人居留地十六番カベルテュ一氏ヨリ同氏召仕我國人女ゆた
ナル者ニ係リ出訴之事件ニ付本月一日午前第十時原告人并証拏

208 Cabeldu 時計盜難事件(3)

人共當局へ出頭致シ候様同氏へ御達有之旨去月廿九日第十八号

付ヲ以及御掛合置候処何等之断モ無之不參致シ候就テハ本月六

日午前第十時無間違出頭致シ候様更ニ御申達有之度然ニ我がニ

於テハ官廳之呼出シヲ受断リナク遲参并不參スル者ハ相當法律

ニ所シ候儀ニ付前条同氏之不參スル儀為御心得申進候拜具

明治七年十月二日

兵庫裁判所詰

權中檢事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリ貴下

源昌号対 Cruchley 貸屋取戻訴訟(4)

第三百八十九号

兼テ及御掛合置候貴國人クルセルト氏エ係リ清國人源昌号ヨリ

及出訴候事件ニ付尚又即今別紙之通申出候ニ付書面差進候条可

然御取斗有之度此段申進候拝具

明治七年十月六日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリ貴下



□前被英國

貸屋不還事但小号稟呈數次于今數月未見追還息乞

兵庫裁判所大老爺從速究追治感無涯矣切叩

明治七年九月廿七日

清商源昌號票

推願仕候ハ源昌号ニテ是适英國人クルセリー之住家返却不致儀

數度願上候處最早數日ニ及ヒ候得共未タ返却不致候間何卒兵庫

裁判所長官ニ於テ御催促被成下度奉願候

明治七年九月廿七日

清商源昌号

210 Martin 召喚ノ件(2)

第二十五号

貴國人マールテン氏ヨリ品物被盜取候事件出訴之儀ニ付本月五
日當局へ出頭致候様同氏へ御申達有之度旨及御掛合則同日出頭

相成候ニ付委曲尋問之末同日午後第三時ニ證拠人差出スペク旨
同氏ヘ申達置候處總テ證拠人差出不申就テハ本月八日前第十

時無間違證拠人差出候様御申達有之度若同日モ證拠人差出不申

候時ハ右事件取消候条此儀モ同氏ヘ御申達有之度此段及御掛合
候拜具

明治七年十月六日

兵庫裁判所詰

権中検事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

211 Strome 材木ヲ盜マレル(3)

第二十六号

貴國人ストロウム氏ヨリ我國人江戸綱彌助ナル者ニ係ル材木紛

失事件ニ付本月九日前第十時當局エ出頭候様同氏エ御申達シ

有之度此段及御掛合候拜具

明治七年十月六日

兵庫裁判所詰

人 権中検事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

212 Hagart 対堀口屋喜兵衛并若江屋新兵衛貸金訴訟(3)

第三百八十九号

本月二日第百拾六号附書簡ヲ以貴國人ハガルト氏ヨリ我國人若江屋新兵衛坐古屋彌平次江係ル一件ニ付ハガルト氏ヨリ差出候書面相添云々御申越之趣致承知候則被告人江相達候處別紙之通申出候条右之段ハカルト氏ヘ御達有之度此段御答旁申進候拜具

明治七年十月七日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

神戸長狹通六丁目

赤松多希方同居

被告人 若江屋新兵衛

兵庫古港通堺丁目

元田弥藏方同居

被告人 座古屋弥平次

一英國ハガルトヨリ私共江掛ル事件ニ付今般同氏ヨリ差出候書

面御渡ニ相成ルニ付尚又左之廉々奉申上候

第一條原告人ニ於テ若拂方不致ルヘ者詐欺ヲ以金子借入タル訣ヲ以刑法之訴訟ニ可及旨申出候得共元来私共者借用

主大坂道頼堀久左衛門町堀口屋喜兵衛被相頼請人ニ相立ル義ニ而勿論分借等仕ル義ニ者無御座候事

第二條右喜兵衛ノ請人ニ被相頼候義ハ元來京都歎屋町商豊田彦七与申者明治三年十二月中當港江商用ニ參り新兵衛方ニ

テ止宿致居ル處兼而彦七者堀口屋喜兵衛与馴染之義ニテ此度

喜兵衛義大炮四挺毛繩式房英ハガルト江質物ニ差入金子借受

候ニ付而者既談判行届ル得共請人無之ル而者不都合ニル間何

卒受人ニ相立吳ル様彦七ル段々相頼ルニ付私共喜兵衛之受人ニ相立ル事

第三條右原告人申立之詐欺ヲ以借入ルトノ義者は是迄曾テ不申立已ニ昨明治六年三月中英領事江御引合之上原告人ニ於テ私共身代持直シル追拂方猶豫致被吳ル段同年五月中英領事衆

当御裁判所江御申越相成ル趣其砌承知仕居ル義ニテ即今拂方之有無ニ依リ刑法之訴ニ可及トノ義者如何之訣ニ候哉相分リ

不申候就而者前条申上ル通借主喜兵衛ニ於者ハガルト氏江如何様之談判等致ル哉曾テ承リ不申到底私共ニ於テ詐欺杯ト申義者一切無之ル間前条之通身代持直ル追猶豫仕吳ル様仕度此段申上候

右之條々御採用被成下度奉願候以上

明治七年九月廿八日

座古屋弥平次④

若江屋新兵衛④

神戸元町通四丁目

商

差副人 宇野傳左衛門④

兵庫裁判所長

少判事土居通夫殿

213 Kirby 鎌井石炭油紛失一件(5)

第二十七号

貴國人キルビ商會ヨリ大阪追積送候石炭我國人輕吉宇左衛門及其他名前不相分者共石炭盜取候事件第百卅号御書簡ヲ以御掛合之趣致承知至急着手ニ及候處御申立之輕吉宇左衛門名前之者右

明治七年十月九日

兵庫裁判所詰

權中検事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

石炭關係之者無之趣ニ付尚精密搜索ニ及候處我國人豈吉伴左衛門ナル者大阪安治川通南三丁目西村武八エ石炭賣渡候段相分豐吉儀過日捕縛當時取調央之處昨七日第百四十四号御書簡ヲ以再應御掛合致承知然ニ右伴左衛門儀是适龍先不相分候處本日捕縛致シ候ニ付兩人之者細々取調追而御回答可申進候併一先右御答達及御掛合候拜具

明治七年十月八日

兵庫裁判所詰

權中検事 上山惟清(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

214 Shrone 材木ヲ盜マレル(4)

第二十八号

貴國人ストロム氏ヨリ我國人江戸細弥介ニ係ル材木紛失事件ニ付原被共再三取調候處被告人ニ於テ確乎タル証拠無之ニ付直ニ

罪人ト見做ガタク然共尚此上嚴密遂探索右賊相分り次第可及御候

候拜具
報知既此事件原告ストロム氏モ承服致居候訳ニ有之候此段申進

215 出訴手続ニ就テノ問合

第三百九十一号

貴國人民ヘ関シ我國人民ヨリ及訴訟候事件當方ヨリ貴下ヘ及御廻候節願金高百弗以上之分ハ兼テ御掛合之通貴下ヘ宛テ訴狀為差出候得共其訴訟金銀外之事件ハ其体裁如何様之御規則ニ候哉已ニ去ル七日附ヲ以清國人源昌号ヨリクルチエリ一氏ヘ係ル事件訴狀改正之儀云々御申越モ有之ニ付為念一應及御掛合候拜具

明治七年十月九日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

追テ右源昌号ヘハ即今訴狀改正之儀相達置候ニ付尚亦可及御掛

合候間此旨御承知置有之度候

216 権少判事就任ニ就テノ案内

第四百四号

以書翰致啓達候當所檢事局在勤上山權中檢事儀今般我政府ヨリ

司法権少判事ニ轉任且当裁判所ニ在勤被命候ニ付以來拙者不在
之節ハ民刑両事件ニ付同人ヨリ御引合申候儀モ可有之候間兼而
御承知置有之度此段及御通知候拜具

明治七年十月十四日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

217 司法警察事務ノ地方官ヘノ移管ニ就テ

第四百五号

以書翰致啓達候然者府縣裁判所江派出之檢事被相止司法警察之

事務ハ當分地方官江委任相成旨我政府ヨリ命令有之就テハ從来

上山權中檢事江御掛合越ニ相成候捕亡探索之儀ハ渾テ兵庫縣江
御引合有之度且右ニ関スル吟味願等ハ拙者ニ於テ取扱可申候間
右御承知有之度此段及御通知候拜具

明治七年十月十四日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

218 日本人人足窃盜ノ件

第四百十三号

貴國人スコット商會ニ本月九日我国人定吉外一人荷物陸揚ヶ人

足ニ被雇其節貴國帆前レムス船々底ニ有之候鉄屑十四箇盜取ル
旨申立候間右ハ相違無之哉スコット商會御取調之上至急御報有
之度此段及御掛合候拜具

明治七年十月十七日

兵庫裁判所長不在ニ付代理

司法大解部 犬塚重遠(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

資料

219 Hagart 対堀口屋喜兵衛并若江屋新兵衛貸金訴訟(4)

ツチリ氏江係ル事件ニ付訴状改正之儀云々御申越之趣致承知右之段原告人江相達置候處別紙之通り改正致シ差出候ニ付則差進候条可然御取扱有之度此段及御掛合候拝具

明治七年十月廿一日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

追テ証據書類ハ過日訴状差進候節原文ノ写并ニ翻訳共御廻申置候儀ニ付右之分御取用有之度候

去ル十四日第百五十壹号附貴翰ヲ以貴国人ハガルト氏ヨリ我国人若江屋新兵衛并ニ坐古屋弥平次ヘ掛ル事件ニ付ハガルト氏ヨリ之申立書御添云々御申越之趣致承知候就テハ右被告人共之所為篤ト吟味致シ其上否可申進即今詳細御回答及ヒ兼候間左様御承知置有之度此段申進候拜具

明治七年第十月十七日

兵庫裁判所長不在ニ付代理

司法大解部大塚重遠(花押)

英國権領事

エ、エ、アン子スリー貴下

220 源昌号対 Cruchley 貸家取戻訴訟(5)

221 小島歛助対 Kirby 運送船賃催促一件(2)

第四百廿号

我国人小島歛介る貴国人キルベー氏ヘ係ル事件ニ付去ル七日第百四十三号附之貴翰ヲ以キルベー氏之返答書御差越ニ付則原告人江相達置ル処別紙之通裁判相顧度旨申出候間可然御取扱有之度此段及御掛合候拝具

第四百十六号

去ル七日第百四拾五号附貴翰ヲ以清國人源昌号ヨリ貴國人クル

明治七年十月廿二日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

裁判願書

在兵庫於英國裁判所

嶋田岩吉外三名代言人

原告人 小島歛介

一荷物運送船貨滯ノ訴

被告人 キルビー商社(印)

英國代辨領事兼裁判官

エ、エ、エン子スリー貴下

一右事件御裁判可相成様仕度此段相願候

於兵庫千八百七十四年十月廿一日

原告代言人 小島歛介(印)

222 Herhausen 対飯尾伝告訴訟一件(1)

第四百二十一号

去ル十九日附貴翰ヲ以貴國人オーヘルハウスマニエン氏ヨリ我國人
飯尾傳吉江掛リ候訴訟事件ニ付云々御掛合之趣承知致シ右飯尾
傳吉呼出相達シ候處商用ニ付本月九日ヨリ尾州名古屋表江龍越
居候旨申出依テ至急呼戻シ候様申付置候間立帰候ハム取調否可
及御答候条左様御承知有之度此段申進候拝具 1895.10.10.

明治七年十月廿二日

兵庫裁判所長

司法少判事 土居通夫(花押)

英國權領事

エ、エ、アン子スリー貴下

223 Howles 対光村彌兵衛船舶物品売買一件(2)

第四百二十二号

昨廿一日第百五拾九号付貴翰ヲ以貴國人ダブリュー、ホールス
氏ヨリ我國蒸氣光運丸船持主光村彌兵衛江係ル事件ニ付云々御
申越之趣致承知候然ル處原告人之都合ニ依リ来ル廿七日ニ右事
件吟味之日限ニ取極可申トノ御掛合ニハ候得共同日ハ當方ニヲ
イテ差支之儀有之候間来ル廿九日前第十時原被并ニ証拠人等
呼出シ吟味可及候条此旨原告人江御達有之度此段御答旁申進候

押具
明治七年十月廿一日

兵庫裁判所長

英國權領事
士居通夫(花押)

ハ、ハ、アン子スリー貴

挙杖懸牘

153. R. No. 153 (213)

August 2. 1874. Ōsaka Judicial

Mr. Gower's departure Ack^{s.} notice of.

154. R. No. 154 (315)

August 4. 1874. Judicial

F. Fisher's servants robbed. To appear on 6th.

155. R. No. 155 (316)

July 5. 1874. Judicial

Shiwotani Heibei vs. Lucas & Waters. Forward. 1

Incl :

156. R. No. 156 (317)

August 6. 1874. Judicial

Tsukamoto Sennosuke's property to be sold on 10th.

157. R. No. 157 (320)

August 7. 1874. Judicial

Ichibei vs. Fisher. For copies of evidence. 1 Incl.

158. R. No. 158 (321)

August 8, 1874. Judicial

Hagart vs. Wakayaya & Zakoya. Reply. 1 Incl.

Boat house servants. Illegal arrest of.

R. No. 165 (332)

159. R. No. 159 (322)

August 20, 1874. Judicial

Kenjikyoku established. 1 Incl.

Kawasaki Chushichi vs. Browne. For settlements 1

R. No. 166 (1)

August 20, 1874. Judicial

Incl :

Ueyeyama appointed to the Kenjikyoku.

R. No. 160 (324)

August 10, 1874. Judicial.

Kirby's oil stolen. To attend on 14th.

R. No. 161 (327)

August 13, 1874. Judicial

Tsukamoto's property. Sale postpones to 18th.

R. No. 162 (329)

August 17, 1874. Judicial

Horsford's fine. To forward amount.

R. No. 163 (330)

August 18, 1874. Judicial

Deft from Cabeldu. Punishments.

R. No. 164 (331)

Gen cheong gō vs. Crutchley. Forwds. Plaintiff. 5 Inclo-

sure. (Judl.)

神戸市立中央図書館所蔵 『兵庫裁判所書翰集』(二)

171. R. No. 171 (349) ~~Import~~
Foreigners summoned to Saibansho. To return former
letter.
August 27, 1874. Judicial.
172. R. No. 172 (3)
Hagart vs. Temmaya. Sum realised by sale.
173. R. No. 173 (354)
Skey's arrest. Will answer fully.
174. R. No. 174 (355)
Foreigners in Jap^e. employ. Summoning of.
175. R. No. 175 (5)
Tsukamoto's goods. Explanations as to sale.
176. R. No. 176 (6) (Kenji)
Skey's arrest. Sent to Saibansho.
177. R. No. 177 (356)
Ferrier. Is he a British subject?
178. R. No. 178 (7) (Kenji)
Consular boat damaged. Will enquire.
179. R. No. 179 (359)
September 4, 1874. Judicial.
Grover & Eager to attend on 7th.
180. R. No. 180 (360)
September 4, 1874. Judicial.
Skey's arrest. Investigation on 8th.
181. R. No. 181 (361)
September 4, 1874. Judicial.
Gen cheong vs. Cruchley. Forw^d 2nd copy of petition.
182. R. No. 182 (362)
September 5, 1874. Judicial.
Yamagata Mosaku assaulted by Ferrier. 2 Incl. (with
trans)
183. R. No. 183 (363)
September 7, 1874. Judicial.

- Hagart vs. Temmaya. For speedy reply.
184. R. No. 184 (9) Kenji
September 10. 1874. Judicial.
Tabor's servants. To produce proof of theft.
185. R. No. 185 (366)
September 14. 1874. Judicial.
Grover vs. Massakichi. To attend on 18th.
186. R. No. 186 (10) Kenji
September 15. 1874. Judicial.
Jack Young. Name unknown.
187. R. No. 187 (367)
September 15. 1874. Judicial.
Skey vs. Jap^e. Police. To attend on 18th.
188. R. No. 188 (12) Kenji
September 18. 1874. Judicial.
Robberies from Strome & Cameron.
189. R. No. 189 (370)
September 19. 1874. Judicial.
Gen Cheong vs. Cruchley. Pressing for hearing.
- 2 Incl.
-
190. Circular (Copy)
R. No. 190 (371)
September 19. 1874. Judicial.
Office hours 9 A.M. to 3P.M.
191. R. No. 191 (374)
September 21. 1874. Judicial.
Tsukamoto's Estate. Dividends. 1 Incl.
192. R. No. 192 (13) Kenji
September 23. 1874. Judicial.
Strome's timber stolen. To appear on 25th. 1 Incl.
193. R. No. 193 (377)
September 24. 1874. Judicial.
Jap^e. Police & Roy. For date of hearing.
194. R. No. 194 (15) Kenji
September 25. 1874. Judicial.
Strome's property stolen. Enquiry on 28th.
195. R. No. 195 (378)
September 25. 1874. Judicial.
Hagart vs. Temmaya. To attend on 28th.
196. R. No. 196 (379)

September 26, 1874. Judicial.

Kojima Kuansuke vs. Kirby. Boat hire. 2 Incl: (with

trans:)

197. R. No. 197 (16) Kenji
September 26, 1874. Judicial.

Cameron's watch stolen. Thief unknown.

198. R. No. 198 (17) Kenji
September 29, 1874. Judicial.

Kirby's servant Nobukichi. To deliver up.

199. R. No. 199 (18) Kenji
September 29, 1874. Judicial.

Cabeldu's watch stolen. To attend on 1st.

200. R. No. 200 (19)

Hagart vs. Temmaya. To produce proofs of fraud.

201. R. No. 201 (381)

September 30, 1874. Judicial.

Valentine's watch stolen. Thief sentenced.

202. R. No. 202 (382)

September 30, 1874. Judicial.

Tsukamoto's Bankruptcy. Domoney to attend.

203. R. No. 203 (21) Kenji

October 1, 1874. Judicial.

Martin to appear on 5th.

204. R. No. 204 (384)

October 1, 1874. Judicial.

Rhei vs. Lucas & Waters. For speedy hearing.

205. R. No. 205 (20) Kenji

October 2, 1874. Judicial.

Fisher & Co. vs. Jack Young Dfd's statement. 2 Incl.

206. R. No. 206 (23) Kenji

October 2, 1874. Judicial.

Cabeldu's watch stolen. None attendance of Pltf.

207. R. No. 207 (386)

October 5, 1874. Judicial.

Rhei vs. Lucas & Waters. Application for hearing. 1

Incl.

208. R. No. 208 (24) Kenji

October 5, 1874. Judicial.

Cabeldu's non attendance. Objectionable letter.

Incl : dup. of No. 206.

209. R. No. 209 (389)

October 6, 1874. Judicial.

Gen Cheong vs. Cruchley. Pressing for hearing.

1 Incl.

210. R. No. 210 (20) Kenji

October 6, 1874. Judicial.

Martin's good stolen. To send witnesses on 8th.

211. R. No. 211 (26) Kenji

October 6, 1874. Judicial.

Strome's timber stolen. To attend on 9th.

212. R. No. 212 (389)

October 7, 1874. Judicial.

Hagart vs. Wakayeya & Zakoya. Criminal action. 1 Incl.

213. R. No. 213 (27) Kenji

October 8, 1874. Judicial.

Kirby's coke stolen. Examination going.

214. R. No. 214 (28) Kenji

October 9, 1874. Judicial.

Strome's timber stolen. Want of proof.

215. R. No. 215 (391)

October 9, 1874. Judicial.

Petitions. Regarding address of.

216. R. No. 216 (404)

October 14, 1874. Judicial.

Uyezama appointed Gon-Shō-hanji.

217. R. No. 217 (405)

October 14, 1874. Judicial.

Kenji abolished. Kenchō takes place of.

218. R. No. 218 (413)

October 17, 1874. Judicial.

Iron stolen from "Remus" To question Scott & Co.

219. R. No. 219 (414)

October 17, 1874. Judicial.

Hagart vs. Wakayeya &. Will give full reply.

220. R. No. 220 (416)

October 21, 1874. Judicial.

Gen Cheong vs. Cruchley. Forw^{dg}. amended petition.

1 Incl : (in Judicial archives)

221. R. No. 221 (420)

卷

- October 22, 1874. Judicial.
Kojima Kuansuke vs. Kirby. For hearing. 1 Incl : (Judge's
archives)
222. R.No. 222 (421) 訴訟事件の件
October 22, 1874. Judicial.
- Herhausen vs. Iio Denkichi. Will give reply afternoon.
223. R.No. 223 (422) 訴訟事件の件
October 22, 1874. Judicial.
- Howles vs. Kō-un-maru Hearing on 29th.
-
224. R.No. 224 (423) 訴訟事件の件
Ogoppe & seit Tugger
225. R.No. 225 (424) 訴訟事件の件
Ogoppe & seit Tugger
226. R.No. 226 (425) 訴訟事件の件
Ogoppe & seit Tugger
227. R.No. 227 (426) 訴訟事件の件
Ogoppe & seit Tugger
228. R.No. 228 (427) 訴訟事件の件
Ogoppe & seit Tugger
229. R.No. 229 (428) 訴訟事件の件
Ogoppe & seit Tugger
230. R.No. 230 (429) 訴訟事件の件
Ogoppe & seit Tugger